

花ことば 職員評価表 放課後等デイサービス

2021年 11月 8日 作成

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題点等
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	0	状況を見ながら環境調整を行う。
	② 職員配置数は適切であるか	9	0	基準以上の職員配置は行っている。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また事業所の設備は、バリアフリー化や情報伝達等の配慮が適切になされているか	9	0	利用者やご家族が分かりやすい表示を行う。掲示物などを利用し、情報発信を行うようにする。
業務改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	9	0	職員間で話し合いを行うよう定期的な会議を行っている。
	⑤ 保護者等向け利用者評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	0	年1回の事業所評価を実施している。ご家族、職員それぞれ実施しており、支援の状況等振り返る事ができている。評価表の結果は、ホームページに掲載している。
	⑥ 事業所の自己評価を行い、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	0	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	4	未実施である。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	0	研修に参加した職員が花ことば全体に周知研修をしている。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	ご家族とモニタリングを行い、アセスメント、計画書を作成し、同意を得るようにしている。また事業所内会議を実施することで、課題や目標設定を行うようにしている。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	0	
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	0	専門職会議を行う事で活動プログラムの内容や対策を検討している。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	0	長期休みのときにできる事と、学校終了後することなど花ことば利用時の状況や課題等を話し合いながら、季節の行事を取り入れて活動を検討している。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9	0	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	児童の様子を見ながら、活動や個別・集団療育を行っている。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	0	
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	0	支援がスムーズにできるように、支援前・後に話し合いを行うようにしている。振り返りをしながら翌日の支援について考える事で特性に合わせた配慮を行うようにしている。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	0	
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。また、ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	9	0	半年に1回モニタリングまたは計画書作成を行い、放課後等デイサービスが利用児童にとって充実したものになるか検討を行うようにしている。
	⑲ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	0	
⑳ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	9	0	学校と送迎の際や連絡帳、連絡を取る事で情報共有を行うように体制を整えている。	
㉑ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	9	0	現在対象児童がいない。	

	⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	9	0	
	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8	1	進学、就労など移行する場合は、移行支援シートを使用し、関係機関に情報共有を行っている。
	㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9	0	専門機関や関係機関での話し合いには積極的に参加している。今年度は新型コロナウイルスの影響であまり参加できていない。
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	2	児童館等を利用することで、交流や活動をする機会を作っている。
	㉔	自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	6	3	参加できている。
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	0	
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8	1	連絡帳やLINE、送迎の際にご家族と連携を図り、情報共有に努めるようにしている。また、ご家族と一緒にモニタリングを行う事で支援につけている。
保護者等への説明責任等	㉗	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	0	
	㉘	保護者や家族からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	0	常に相談等が受けられる体制を整えている。
	㉙	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	4	今年度は新型コロナウイルスの影響で茶話会未実施。
	㉚	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者等に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	苦情や意見が出しやすいように窓口を設置するなど体制を整えている。また評価表を使用している。
	㉛	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	0	月1回花ことば便り、定期的なインスタグラムの更新を行う事で花ことばの様子を伝えられるよう発信をしている。
	㉜	個人情報に十分注意しているか	9	0	
	㉝	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0	連絡帳を使用することや文字盤を使う、スケジュールやカレンダーを使いながら情報伝達を行っている。
	㉞	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	2	神社や買い物など近隣の施設を利用している。また街中散策をしながら活動を行っている。
非常時等の対応	㉟	緊急時対応マニュアルや防犯マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	9	0	緊急時に対応できるように、マニュアル等を作成、掲示している。
	㊱	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	0	避難訓練は年1回以上実施している。(今年度は10月に実施)職員間でマニュアルの振り返り、児童への説明を行っている。
	㊲	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	0	虐待防止研修には県や市からの情報をもとに職員が参加している。事業所には研修にいった職員が周知するようにしている。
	㊳	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9	0	身体拘束が必要な児童に関しては職員間で話し合いを行い、必要最低限で実施している。転倒のリスク、自傷他害がある場合にする。
	㊴	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9	0	ご家族に情報提供をもらい、アレルギーについて職員間で周知するようにしている。
	㊵	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	1	ヒヤリハットがあった際には、記録に残し、対策を検討している。